

Zoomによる遠隔地教育での人間作業モデル講習会

新型コロナウイルスのため、人間作業モデル（MOHO）講習会は対面式では開催できなくなったため、以下の日程により、Zoomを用いたMOHOのリモート教育を開催します。ご参加をお待ちしております。

Zoomとは、パソコンやスマートフォンを使って、講習会をオンラインで開催するアプリです。通常の対面式での講習会では、受講したい講習会に申し込むと、主催者から受講票が届き、場所や時間を通知され、受講者はその時間にその場所へ行けば講習会を受講できます。Zoomも、これと全く同じですが、パソコンを用いて、自宅でも職場でもどこでも受けられるという特徴があります。指定の時間に、自分のパソコンに主催者からの招待URLまたはミーティングIDを受け取ります。その招待URLをクリックするか、ミーティングIDを入力すると、ご自宅をはじめ、どこからでもパソコンで講習会に参加できます。

当日の朝にZoomに招待しますので、どうぞ皆様、下記の講習会にご参加くださるようご案内いたします。

MOHO 講習会 7月3日-4日, 9月4-5日, 10月30-31日, 12月3-5日

- | | | | |
|-----|-------------------|----------------|------------------------|
| 1日目 | ●事例を通してのMOHOの紹介 | ●作業療法の歴史とMOHO | |
| | ●人間作業モデルの理論の概略 | ●人間作業モデルの評価法概説 | |
| 2日目 | ●評価法の概略 | ●治療介入方法と事例 | ●日本のMOHOの現状, MTDLPとの関係 |
| | ●RCTによるMOHOのエビデンス | ●3つの事例 | |

MOHO 評価法講習会 7月24-25日, 9月18-19日, 11月13-14日, 12月18-19日

- | | | |
|-----|---------------------------------|-------------------------|
| 1日目 | ①作業に関する自己評価（OSA） | ②作業遂行歴面接第2版（OPHI-II） |
| | ③作業的状況評価面接と評定尺度（OCAIRS） | ④高齢者版・余暇活動の楽しさ評価法（LAES） |
| | ⑤作業質問紙（OQ） | |
| 2日目 | ⑥人間作業モデルスクリーニングツール（MOHOST） | |
| | ⑦人間作業モデル探索レベル成果評定法（MOHO-ExpLOR） | ⑧意志質問紙（VQ） |
| | ⑨認知症絵カード評価法（APCD） | ⑩コミュニケーションと交流技能評価（ACIS） |

MOHO 精神科講習会 6月12-13日, 10月9-10日, 22年1月15-16日

- | | | |
|-----|------------------------|---------------|
| 1日目 | ●事例とMOHO概論 | ●作業療法の歴史とMOHO |
| | ●評価法概論 | ●評価法の概略 |
| 2日目 | ●評価法の実際（MOHOST, VQ） | ●治療介入の方法 |
| | ●日本のMOHOの現状, MTDLPとの関係 | ●精神科の事例 |

MOHO 認知症講習会 7月17-18日, 10月16-17日

- | | | | | |
|-----|-------------|---|------------|-----|
| 1日目 | ●事例とMOHO概論 | ●作業療法の歴史とMOHO | | |
| | ●評価法概論 | ●評価法の実際（MOHOST, MOHO-ExpLORE, VQ, APCD） | | |
| 2日目 | ●治療介入の方法 | ●日本のMOHOの現状, MTDLPとの関係 | | |
| | ●認知症のコホート研究 | ●急性期の認知症治療 | ●認知症のRCT研究 | ●事例 |

MOHO 発達期講習会 8月7-8日, 22年2月12-13日

- | | | | | |
|-----|--------------------------------------|--------------|------------------------|-----|
| 1日目 | ●事例とMOHO概論 | 作業療法の歴史とMOHO | | |
| | ●評価法概論（SCOPE, COSA, PVQ, PIP, ACIS他） | | | |
| 2日目 | ●評価法演習 | ●治療介入法 | ●日本のMOHOの現状, MTDLPとの関係 | ●事例 |

日にちはいずれも土曜日と日曜日です。時間は各日9時~17時です。

MOHO 1日講習会

各日9時~17時

日には土曜日で、時間は9時~17時です。

基礎・評価法編

5月15日, 8月14日, 12月11日

●事例 ●基礎理論 ●作業療法の歴史 ●評価の基本的考え方 ●4群の評価法

治療編

6月19日, 9月11日, 22年1月8日

●事例 ●基礎理論 ●システム理論 ●ナラティブ ●作業従事と変化 ●事例

講師：一般社団法人日本人間作業モデル研究所代表理事，東京保健医療専門職大学作業療法学科教授
東京都立大学名誉教授，一社日本作業療法士協会名誉会員，一社東京都作業療法士会名誉会員
一社日本作業行動学会名誉会員 作業療法士，博士(医学) **山田 孝**

受講料 消費税込みの料金です。

賛助会員・学生^{※1} 両日 8,800円, 1日 5,500円 OB学会会員 両日 11,000円, 1日 6,600円
非会員 両日 13,200円, 1日 7,700円 ※1 学生とは、大学生、専門学校生のこと、大学院生を除きます。
非会員で1コマ90分当たり1,320円になります。

申込方法 当研究所のホームページ (rimohoj.or.jp) の講習会の欄にあるWeb申込フォームよりお申込みください。申し込み締め切りは開催日の週の火曜日です。参加費は、開催1週間前までに、ホームページの講習会の欄に書いてあります指定の口座にお振込み下さい。入金を確認されましたら、当日使用します講義資料をお送りします。支払方法やキャンセルポリシーに関する詳細は、当研究所のホームページの講習会の項をご覧ください。開催時間15分前にZoomの招待状をお送りしますので、URLを押して参加して下さい。

Zoomによる遠隔地事例検討会の開催

Zoomを使つての事例検討会を開催しています。東京地区と九州地区の2か所ですが、近日中に近畿地区、北海道地区の事例検討会も加わる予定です。事例検討会への参加をご希望の方は、ホームページから申し込んで下さい。

参加費は1,100円で、5回バック料金は5,050円です。基本的には1事例の発表とディスカッションで、最後に講師の講評があります。講師は当研究会の代表理事の山

田孝が担当します。東京地区は新泉一美、二村元気、九州地区は青山克実、老川良輔、安部剛敏、近畿地区は井口知也、北海道地区は本家寿洋の各先生が世話人を務めておりますので、発表したいと思う方はこれらの各地の世話人に連絡をお願いします。あるいは、当研究所のメール宛にお知らせくださいましたら、コンタクトがとれるようになりますので、奮って応募して下さい。

メールアドレスは、rimohoj@gmail.comです。



一般社団法人 日本人間作業モデル研究所
後援 一般社団法人 日本作業行動学会